1 次の問題に答えなさい。（3問×10点）

(1) 0.01 Lの7こぶんは何Lですか。
    答え（  ）L

(2) 0.06 Lは、0.01 Lを何こ集めたかさですか。
    答え（  ）こ

(3) 0.1 Lは、0.01 Lを何こ集めたかさですか。
    答え（  ）こ

2 ア、イ、ウ、エ、オのめもりの表す長さは何mですか。（5問×10点）

<p>| | | | |</p>
<table>
<thead>
<tr>
<th></th>
<th></th>
<th></th>
<th></th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>2.9</td>
<td>3.0</td>
<td>3.1 (m)</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>ア</td>
<td>イ</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>答え ア（  ）m イ（  ）m</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

<p>| | | | |</p>
<table>
<thead>
<tr>
<th></th>
<th></th>
<th></th>
<th></th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>2.73</td>
<td>2.74</td>
<td>2.75</td>
<td>2.76</td>
</tr>
<tr>
<td>ウ</td>
<td>エ</td>
<td>オ</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>答え ウ（  ）m エ（  ）m オ（  ）m</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

3 2.375 kmについて下の　にあてはまる数を書きましょう （2問×10点）

1 kmが　　こ・・・2km

0.1 kmが　　こ・・・0.3 km

0.01 kmが　　こ・・・0.07 km

0.001 kmが　　こ・・・0.005 km
1. 次の数は、0.01を何こ集めた数ですか。(2問×10点)
   (1) 0.04  (2) 5.04
   答え( )こ  答え( )こ

2. 次の数を、小さい順にならべましょう。(1問×10点)
   0.23  0.201  0.03  0.3  0.004
   答え( )

3. 次の大きさを( )の単位で表しましょう。(5問×10点)
   (1) 2kg580g(kg)  (2) 2L400mL(L)
   答え( )kg  答え( )L
   (3) 6km490m(km)  (4) 806g(kg)
   答え( )km  答え( )kg
   (4) 35m(km)
   答え( )km

4. ある数を求めましょう。(2問×10点)
   (1) ある数を10倍し、さらに100倍したら、632になりました。
       答え( )

   (2) ある数を100倍して、\(\frac{1}{10}\)にしたら、70.8になりました。
       答え( )
小学校 5 年生 算数 単元名 1 整数と小数

NO 3

1. 次の数を10倍、100倍にした数を求めましょう。
   (4問×5点)
   (1) 2.63  答え 10倍 (  )  100倍 (  )
   (2) 0.034  答え 10倍 (  )  100倍 (  )

2. 次の数を\[\frac{1}{10}, \frac{1}{100}\]にした数を求めましょう。(4問×5点)
   (1) 694  答え \[\frac{1}{10}\] (  )
   (2) 8.5  答え \[\frac{1}{10}\] (  )

3. 次の数をかきましょう。(2問×10点)
   (1) 0.01を47こ集めた数  答え (  )
   (2) 0.001を309こ集めた数  答え (  )

4. 0から9まで10この数字を1回ずつ使って、下の□にあてはめて数をつくりましょう。(4問×10点)

   (1) いちばん大きい数  答え (  )
   (2) いちばん小さい数  答え (  )
   (3) 200にいちばん近い数  答え (  )
   (4) 400にいちばん近い数  答え (  )
1. 下の図形の体積を求めましょう。（2）、（3）は式の説明をしましょう。

（1）20点（式・答え10点×2）

式

答え（ ）

（2）

式

（式の説明）

答え（ ）

（3）

式

（式の説明）

答え（ ）
1. 次の計算をしましょう。（8問×10点）
(1) $0.7 \times 8 =$
(2) $0.4 \times 7 =$
(3) $0.6 \times 6 =$
(4) $0.9 \times 9 =$
(5) $3.6 \times 9$
(6) $2.7 \times 8$
(7) $6.7 \times 18 =$
(8) $15.7 \times 50 =$

2. そうじの時に1クラス4.8Lの水を使います。この学校のクラス数は12クラスです。学校全体で5日間で何Lの水を使いますか。（20点）

式

答え（  ）
1 次の計算をしましょう。（6問×10点）

(1) 6.6 \times 4.7
(2) 7.8 \times 8.6

(3) 4.3 9 \times 9.6
(4) 3 9.4 \times 2.6 9

(5) 2.3 5 \times 3.8
(6) 0.8 \times 1.5

2 計算のきまりを使って工夫して計算しましょう。（2問×10点）
(1) 3.7 \times 2.9 + 3.3 \times 2.9
(2) 9.9 \times 1.6

2 5.3 にある数をかけるのをまちがえて、その数を足してしまったので、答えが8.6になりました。このかけ算の正しい答えの求め方をことばと式で書きましょう。また、正しい答えを求めましょう。（20点）

（言葉と式）この続きを書きましょう。
ある数を□とします。
小学校 5 年生  算数  単元名  3 小数のかけ算  NΟ3

1. 次の問題に答えましょう。（2問×10点）
   （1）積が7より小さくなるのは、どれですか。また、その理由を書きましょう。
       ○ 7 × 5.7  ○ 7 × 0.9  ○ 7 × 3.05  ○ 7 × 0.88

<table>
<thead>
<tr>
<th>答え</th>
<th>理由</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td></td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

2. 赤、青、緑の3本のテープがあります。赤のテープは、5mです。青のテープは、13m、緑のテープは、3mの長さです。赤のテープをもとにすると、青、緑のテープは、それぞれ何倍ですか。数直線図に表してから答えましょう。（数直線図20点式・答え4問×5）

   ![数直線図](image)

   赤式  答え(      )
   青式  答え(      )
   緑式  答え(      )

3. 赤、青、緑の3本のリボンがあります。赤のテープは、6mです。赤のテープをもとにすると、青のテープは、2.5倍、緑のテープは、0.7倍の長さです。青、緑のテープは、それぞれ何mですか。数直線に表してから答えましょう。（数直線図20点式・答え4問×5）

   ![数直線図](image)

   赤式  答え(      )
   青式  答え(      )
   緑式  答え(      )
1 次の計算をしましょう。（8問×10点）

（1）4.9 ÷ 7 =

（2）7.2 ÷ 8 =

（3）

（4）

（5）

（6）

（7）

（8）

2 3.5 mの重さが14 kgのぼうがあります。このぼう1 mの重さは何kgですか。数直線図をかいて求めましょう。

式

答え（ ）
小学校 5年生 算數 単元名 4 小数のわり算 NO2

1 次の問題に答えましょう。（8問×10点）

（1）

\[
3.6 \div 2.34
\]

（2）

\[
9.8 \div 8.33
\]

（3）

\[
7.2 \div 0.36
\]

（4）

\[
3.5 \div 0.07
\]

◆ （5）、（6）、（7）は、商を一の位まで求めて、あまりもだしましょう。また、検算もしましょう。

（5）

\[
3.2 \div 5.9
\]

（6）

\[
9.4 \div 19.7
\]

（7）

\[
7.5 \div 33.3
\]

検算 検算 検算

（8）商が5より大きくなるのはどれですか。

ア 5 ÷ 1.8 イ 5 ÷ 0.03 ウ 5 ÷ 2.7 エ 5 ÷ 0.67

答え:

2 たてが7.8m、横が6mの畑に野菜を作る予定です。しかし、今の畑は遠いので近くの畑とこうかんすることになりました。代わりの畑は今の畑の面積と同じで、横の長さは7.2mです。たての長さは何mになりますか。考え方をかきましょう（20点）

答え：
1. 次の計算をしましょう。(4問×10点)
(1) \[ 2.5 \div 4 = \]
(2) \[ 0.815 \]

◆ (3)、(4) 商は四捨五入して上から2けたのがい数で求めましょう。
(3) \[ 6.8 \div 18.8 = \]
(4) \[ 0.9 \div 6.4 = \]

2. 9.5 cmの色えんぴつと7.6 cmのえんぴつがあります。色えんぴつの長さは、えんぴつの長さの何倍でしょうか。数直線図をかいて求めましょう。（20点）

3. けんたさんの家には、生後1か月のねこがいます。今の体重は、750gで、生まれたときの体重の2.5倍です。生まれたときの猫の体重は何gでしたか。数直線図をかいて求めましょう。（20点）

4. ある消しゴムと筆箱の2000年と2010年のねだんは、それぞれ次のようになっています。2000年から2010年にかけてねだんの上がり方が大きいのはどちらといえますか。記号で答えその理由を書きましょう。

<table>
<thead>
<tr>
<th>年代</th>
<th>消しゴム</th>
<th>筆箱</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>2000年</td>
<td>80 円</td>
<td>1470 円</td>
</tr>
<tr>
<td>2010年</td>
<td>120 円</td>
<td>1510 円</td>
</tr>
</tbody>
</table>

理由（式・言葉）
1 次の問題を解きましょう。（式・答え１５点，図１０点 計４０点）

(1) あるマンションの高さは，55 m です。タワーの高さは，マンションの高さの1.8倍です。タワーの高さは，何mですか。数直線図をかいて求めましょう。（）

式

答え（）

(2) 1L のガソリンで13.6 m 走る自動車があります。9.7 L では，何km走れますか。（）

式

答え（）

(3) 長方形の形をした校庭があります。横の長さは，94.5 m でたての長さは，21 m です。横の長さは，たての長さの何倍ですか。（）

式

答え（）

(4) 海岸の市場でアサリを買いました。1.6 kg で976円でした。1 kg ではいくらですか。（）

式

答え（）
1 合同な図形を見つけましょう。 (4問×10点)

2 下の(1)(2)の三角形と合同な三角形をかくには、下の図にかかれた辺の長さや角の大きさのほかに、何がわかればかくことができるでしょう。 (2問×10点)

(1) 

A

B

C

3 cm

4 cm

(2) 

E

D

F

35°

35°

3 次の三角形をかきましょう （2問×10点）

(1) 2つの辺の長さが4cm、5cmで、 (2) 1つの辺の長さが4cmで、その両はしのその間の角の大きさが30°の三角形 

角の大きさが30°と40°の三角形

4 下の三角形ABCと合同な三角形DEFのかき方を文章で説明しましょう。また、実際に（じっさい）にかいてみましょう。 （2問×10点）
1. 次のアとイの四角形は合同です。

(1) それぞれに対応する頂点をいいましょう

① 頂点 A に対応する頂点
② 頂点 B に対応する頂点
③ 頂点 C に対応する頂点
④ 頂点 D に対応する頂点
⑤ 角 G は何度ですか。

(2) 辺 FG に対応する辺はどれでしょう。また、その長さは、何 cm でしょう。

対応する辺 長さ

(3) 辺 FE に対応する辺は、何ですか。

(4) 四角形アと合同な 四角形をかきましょう。
小学校5年生 算数 単元名 6 偶数と奇数、倍数と約数  NO1

( )年 ( )組 ( )番 名前

1 次の数直線を見て答えましょう。（全部正解で10点）
（1）偶数に○をつけましょう。 （2問×10点）
94 95 96 97 98 99 100

（2）奇数に○をつけましょう。
120 121 122 123 124 125 126

2 偶数には○、奇数には△をかっこにかきましょう。（6問×10点）
（1） 979（ ） （2） 653（ ）
（3） 666（ ） （4） 434（ ）
（5） 777（ ） （6） 1002（ ）

3 165796は、偶数ですか、奇数ですか。（20点）
また、わけを説明しましょう。

わけ

偶数ですか、奇数ですか
1 つぎの整数を偶数と奇数に分けましょう。 〈2問×10点〉

| 0 | 2 | 7 | 6 | 4 | 2 | 0 | 8 | 1 | 0 | 9 | 2 | 0 | 0 |

（1） 偶数（ ）

（2） 奇数（ ）

2 つぎの整数について答えましょう。 〈2問×10点〉

| 2 | 6 | 9 | 9 | 5 | 1 | 4 | 7 | 1 | 1 | 2 | 2 | 0 | 0 |

（1） いちばん大きい偶数は何ですか。 （ ）

（2） いちばん小さい奇数は何ですか。 （ ）

3 □にあてはまる数を書きましょう。 〈4問×10点〉

（1） 18 = 2 × □

（2） 5 = 2 × □ + 1

（3） 24 = 2 × □

（4） 21 = 2 × □ + 1

4 奇数と奇数の和は偶数になります。そのわけを、下の図を使って説明しましょう。 〈20点〉

□□□□□ + □□□□□□□□□□
1 6と10の倍数を、それぞれ小さい順に5つ書きましょう。また、6と10の公倍数を1つ書きましょう。（10点×3）

(1) 6の倍数（  ）
(2) 10の倍数（  ）
(3) 6と10の公倍数（  ）

2 （  ）の中の数の公倍数を、小さい順に3つ書きましょう。また、最小公倍数は何でしょうか。（10点×5）

(1) (4, 9) （  ）最小公倍数（  ）
(2) (10, 12) （  ）最小公倍数（  ）
(3) (3, 18) （  ）最小公倍数（  ）
(4) (28, 42) （  ）最小公倍数（  ）
(5) (2, 3, 5) （  ）最小公倍数（  ）

3 8時10分に出発したバスと電車があります。そのバスと列車は、それぞれ20分ごと15分ごとに発車します。今、バスと列車が同時に発車したとき、次に同時に発車するのは何時何分ですか。考え方と答えを書きましょう。（20点）
1 15と18の約数を、それぞれすべて書きましょう。
また、15と18の公約数をすべて書きましょう。（10点×3）

(1) 15の約数（ ）
(2) 18の約数（ ）
(3) 15と18の公約数（ ）

2 （ ）の中の数の公約数を、すべて書きましょう。また、最大公約数は何でしょうか。（10点×5）

(1) (9, 18) （ ）最大公約数（ ）
(2) (20, 24) （ ）最大公約数（ ）
(3) (36, 48) （ ）最大公約数（ ）
(4) (28, 42) （ ）最大公約数（ ）
(5) (16, 32, 40) （ ）最大公約数（ ）

3 1～20までの整数の中から、素数を見つけましょう。（10点）

答え（ ）

4 たて18cm、横30cmの長方形から、同じ大きさの正方形を、あまりが出ないように切り取るとき、いちばん大きい正方形の1辺は何cmですか。また、正方形の紙は何枚できますか。（10点×2）

（いちばん大きい正方形の1辺の長さ）

（正方形の紙の枚数）

答え
1. 次のわり算の商を分数で表しましょう。（6問×10点）

(1) \(1 \div 7 = \)  
(2) \(5 \div 8 = \)  
(3) \(4 \div 3 = \)  
(4) \(11 \div 6 = \)  
(5) \(16 \div 9 = \)  
(6) \(7 \div 12 = \)

2. □にあてはまる数を書きましょう。（2問×10点）

(1) \(\frac{4}{3} = \Box \div 3\)
(2) \(\frac{7}{6} = 7 \div \Box\)

3. 4年生の花だんの面積は6㎡、5年生の花だんの面積は7㎡、6年生の花だんの面積は9㎡です。（2問×10点）

(1) 6年生の花だんの面積は5年生の花だんの面積の何倍ですか。式

5年生の花だん  
6年生の花だん


答え 倍

(2) 4年生のかだんの面積は、5年生の花だんの面積の何倍ですか。
(1) 同じように図をかいてから答えを求めましょう。式

答え 倍
分数と小数

1. 分数は小数で、小数や整数は分数で表しましょう。
   (8問×10点)

   (1) $\frac{3}{5} =$  
   (2) $\frac{12}{25} =$  

   (3) $1\frac{1}{4} =$  
   (4) $\frac{1}{8} =$  

   (5) 0.46 =  
   (6) 0.7 =  

   (7) 2.3 =  

2. 次の数を、大きい順にならべます。どのように比べますか。比べ方を言葉と式で説明しましょう。
   (1問 20点)

   比べ方

   答え
1. 次の大きさを分数で表しましょう。 （2問×10点）
   (1) 0.45 m²  (2) 0.9 g
   答え( ) m²  答え( ) g

2. 次の分数を$\frac{1}{1000}$の位までの小数で表しましょう。答えは四捨五入して求めてましょう。 （3問×10点）
   (1) $\frac{7}{12}$  (2) $\frac{9}{7}$  (3) $\frac{5}{6}$
   答え( )  答え( )  答え( )

3. 分数で答えましょう。 （3問×10点）
   (1) 20 mは15 mの何倍ですか。 ( ) 倍
   (2) 7 kgは30 kgの何倍ですか。 ( ) 倍
   (3) 4 cmを1とみると、5 cmはいくつ分にあたりますか。 ( ) こ分

4. $\frac{1}{5}L + \frac{2}{5}L$ の答えが $\frac{3}{5}L$ になるわけを説明しましょう。図をかいて説明してもかまいません。 （20点）

説明
1 次の問題に答えましょう。

長さの等しいばうで、右のように正三角形を作り、横にならべていきます。
正三角形を50こ作るとき、ばうは何本いりますか。

(1) 正三角形の数が1こ増えるとばうの数はどのように変わりますか。表をかいて求めましょう。(表10点、答え10点)

<table>
<thead>
<tr>
<th>正三角形の数</th>
<th>1</th>
<th>2</th>
<th>3</th>
<th>4</th>
<th>5</th>
<th>6</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>ばうの数</td>
<td>3</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

答え__________________

(2) ばうの数は、正三角形の数に比例していますか。（10点） 答え__________________

(3) こうたろうさんは、$1 + 2 \times 50 = 101$ 答え 101本と考えました。

1, 2, 50はそれぞれ何を表していますか。（3問×10点）

<table>
<thead>
<tr>
<th>1</th>
<th>2</th>
<th>50</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

(4) こうたろうさんの考えを使って、正三角形の数が100このときのばうの数を求めましょう。□に数字を入れて答えましょう。（式・答え×10点）

式 $1 + \square \times \square = \square$

答え__________________

(5) こうたろうさんの考えをもとにして、正三角形の数□ことばうの数□本の関係を式に表しましょう。（式・答え×10点）

式 $1 + \square \times \square = \square$
1 次の問題を計算しましょう。（8問×10点）

(1) \( \frac{2}{3} + \frac{1}{4} = \)  
(2) \( \frac{3}{7} + \frac{1}{2} = \)  

(3) \( \frac{2}{5} + \frac{1}{2} = \)  
(4) \( \frac{5}{9} + \frac{1}{6} = \)  

(5) \( \frac{7}{4} + \frac{5}{6} = \)  
(6) \( \frac{3}{8} + \frac{7}{10} = \)  

(7) \( \frac{5}{9} + \frac{13}{18} = \)  
(8) \( \frac{4}{5} + \frac{13}{15} = \)  

2 牛乳が、紙パックに \( \frac{1}{3} \) L、牛乳びんに \( \frac{1}{2} \) L 入っています。
合わせて何 L ありますか。（20点）

式

答え（）L
1. 次の問題を計算しましょう。（8問×10点）

(1) \( \frac{6}{7} - \frac{3}{4} = \)  

(2) \( \frac{3}{4} - \frac{7}{10} = \)  

(3) \( \frac{5}{8} - \frac{1}{4} = \)  

(4) \( \frac{2}{3} - \frac{1}{6} = \)  

(5) \( \frac{6}{5} - \frac{10}{9} = \)  

(6) \( \frac{9}{8} - \frac{5}{6} = \)  

(7) \( \frac{1}{4} + \frac{3}{8} - \frac{1}{2} = \)  

(8) \( \frac{2}{3} - \frac{5}{12} + \frac{3}{4} = \)

2. \( \frac{7}{10} \) kgのかごにりんごを入れてはかったら \( 3 \frac{1}{4} \) kgありました。りんごだけの重さは、何kgでしょうか。

式

答え（ ）kg
1. 次の問題を計算しましょう。（8問×10点）

(1) $1 \frac{3}{5} + 2 \frac{1}{2} =$  

(2) $2 \frac{6}{7} - 1 \frac{1}{2} =$  

(3) $2 \frac{2}{3} + 1 \frac{4}{15} =$  

(4) $3 \frac{7}{8} - 1 \frac{1}{7} =$  

(5) $1 \frac{4}{5} + 1 \frac{1}{5} =$  

(6) $2 \frac{7}{9} - 1 \frac{5}{6} =$  

(7) $1 \frac{4}{5} + 2 \frac{7}{15} =$  

(8) $4 \frac{1}{4} - 3 \frac{11}{12} =$  

2. 次の計算は、正しいでしょうか。まちがっていたら、その理由を説明しましょう。

$\frac{1}{3} + \frac{2}{5} = \frac{3}{8}$
1 下の表は、1組女子と2組女子の反復横とびの記録を表したものです。

<table>
<thead>
<tr>
<th>1組女子の反復横とびの回数（回）</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>① 40 ② 44 ③ 49 ④ 38 ⑤ 38 ⑥ 42 ⑦ 48 ⑧ 47</td>
</tr>
<tr>
<td>⑨ 44 ⑩ 46 ⑪ 41 ⑫ 49 ⑬ 44 ⑭ 49 ⑮ 45 ⑯ 40</td>
</tr>
</tbody>
</table>

<table>
<thead>
<tr>
<th>2組女子の反復横とびの回数（回）</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>① 38 ② 34 ③ 44 ④ 53 ⑤ 51 ⑥ 41 ⑦ 48 ⑧ 50</td>
</tr>
<tr>
<td>⑨ 39 ⑩ 54 ⑪ 52 ⑫ 48 ⑬ 46 ⑭ 49 ⑮ 45 ⑯ 40</td>
</tr>
</tbody>
</table>

(1) どちらのクラスの方が、より多くとべたといえるでしょう。それぞれのクラスの平均で比べてみましょう。

<table>
<thead>
<tr>
<th>1組</th>
<th>平均（ ）</th>
<th>2組</th>
<th>平均（ ）</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

より多くとべたクラス（ ）

(2) 1組女子と2組女子のそれぞれで、いちばん多い回数といちばん少ない回数の差はどれだけありますか。

<table>
<thead>
<tr>
<th>1組 ( )</th>
<th>2組 ( )</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td></td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

2 下の表は、1組男子と2組男子のあく力の記録を表したものです。

<table>
<thead>
<tr>
<th>1組男子のあく力（㎏）</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>① 22 ② 29 ③ 25 ④ 26 ⑤ 20 ⑥ 23 ⑦ 26 ⑧ 28</td>
</tr>
<tr>
<td>⑨ 25 ⑩ 18 ⑪ 24 ⑫ 27 ⑬ 31 ⑭ 26</td>
</tr>
</tbody>
</table>

<table>
<thead>
<tr>
<th>2組男子のあく力（㎏）</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>① 23 ② 13 ③ 21 ④ 26 ⑤ 23 ⑥ 30 ⑦ 27 ⑧ 26</td>
</tr>
<tr>
<td>⑨ 19 ⑩ 20 ⑪ 22 ⑫ 32 ⑬ 35 ⑭ 25 ⑮ 22 ⑯ 20</td>
</tr>
</tbody>
</table>

(1) それぞれのクラスのあく力の平均を求めましょう。

<table>
<thead>
<tr>
<th>1組 ( )</th>
<th>2組 ( )</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td></td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

3 ゆうこさんは、ボーリングを3ゲームしました。それぞれのゲームの点数と平均は次のようにありました。3ゲーム目の点数は何点でしょう。

<table>
<thead>
<tr>
<th>ゲーム</th>
<th>1ゲーム目</th>
<th>2ゲーム目</th>
<th>3ゲーム目</th>
<th>平均</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>点数</td>
<td>86</td>
<td>75</td>
<td></td>
<td>80</td>
</tr>
</tbody>
</table>

式

答え（ ）
1 子どもがシートの上に乗っています。A、B、Cのうち、いちばんこんでいるのはどれか考えましょう。シート1枚の面積は1㎡です。

(1) (2) × 10点  (3) (4) × 20点

(1) AとBでは、どちらがこんでいるでしょうか。

(2) BとCでは、どちらがこんでいるでしょうか。

(3) AとCでは、どちらがこんでいるでしょうか。

(4) 一人あたりの面積を比べて、いちばんこんでいるのはA、B、Cのどこでしょう。

A式

B式

C式

答え

答え

答え
次の問題に答えましょう。（20点×5）

(1) 7両に1260人乗っている電車と、10両に1850人乗っている電車があります。どちらの電車がこんでいるでしょうか。

式
答え（ ）

(2) A市の人口は約59000人です。面積は約55km²です。この市の人口密度を求めましょう。答えは、小数第一位を四捨五入して求めましょう。

式
答え（ ）

(3) 12本で600円のえんぴつと、8本で440円のえんぴつでは、どちらのえんぴつの方が高いといえるでしょうか。1本あたりのねだんで比べましょう。

式
答え（ ）

(4) 8分間に240Lの水をくみ出す機械と、12分間に300Lの水をくみ出す機械があります。1分間あたりにくみ出す水の量はどちらが多いでしょうか。

式
答え（ ）

(5) 360km走るのに15Lのガソリンを使う自動車があります。この自動車が840km走るには、何Lのガソリンを使うでしょうか。

式
答え（ ）
1. 次の三角形でア〜エの角度を求めましょう。（4問×10点）
   ① ア（ ）度
   ② イ（ ）度  ③ ウ（ ）度  エ（ ）度

2. 次の四角形でア〜エの角度を求めましょう。（4問×10点）
   ① ② ③平行四辺形
   ア（ ）度  ② イ（ ）度  ③ ウ（ ）度  エ（ ）度

3. 次の三角形でアの角度を求めましょう。答えの求め方をことばと式で書きましょう。（20点）
   （式）
   答え ア（ ）度
小学校5年生 算数 単元名 10 図形の角 NO2

1 いろいろな図形の角の大きさを調べました。

( )にあうことばや数字を下の□から選んで書き入れましょう。（8問×10点）

《三角形について》
① 三角形は、どんな三角形でも、3つの角の和は（ ）度です。

《四角形について》
② 四角形は、どんな四角形でも、4つの角の和は（ ）度です。

《五角形について》
③ 五角形は、どんな五角形でも、5つの角の和は（ ）度です。

④ 三角形、四角形、五角形などをのように、直線だけで囲まれた図形を（ ）といいます。

⑤ 多角形で、となりあわない頂点を結んだ直線を（ ）といいます。

⑥ 一つの頂点から引ける対角線の数は、三角形は（ ）本、四角形は（ ）本、五角形は（ ）本です。

90 180 360 540 720 数直線 対角線
多角形 対頂角 0 1 2 3 4 5 6

2 三角定規を使ってできる、アの角度を求めましょう。答えの求め方をことばと式で書きましょう。（20点）

(式)

答え  ア（ ）度
1. 次の多角形がつくる角の大きさの和を（ ）に書きましょう。 (4問×10点)
   ① 四角形（ ）度  ② 五角形（ ）度
   ③ 六角形（ ）度  ④ 七角形（ ）度

2. 次のア～エの角度を求めましょう。 (4問×10点)
   ① ア（ ）度  ② イ（ ）度  ウ（ ）度  ③ エ（ ）度

2. 辺の長さがすべて等しい五角形（正五角形）のアの角度を求めましょう。答えの求め方をことばと式で書きましょう。 (20点)
1. 次の図形の面積を求めましょう。 (8問×10点)

(1) 図形1

(答) $c \text{ m}^2$

(2) 図形2

(答) $c \text{ m}^2$

(3) 図形3

(答) $c \text{ m}^2$

(4) 図形4

(答) $c \text{ m}^2$

(5) 図形5

(答) $c \text{ m}^2$

(6) 図形6

(答) $c \text{ m}^2$

(7) 図形7

(答) $c \text{ m}^2$

(8) 図形8

(答) $c \text{ m}^2$

2. 次の平行四角形ABCDの辺ABの長さは何cmですか。 (20点)

(式)

(答) cm
1. 次の図形の面積を求めましょう。（8問×10点）

(1) \[ \frac{1}{2} \times 7 \times 4 = 14 \text{cm}^2 \]

(2) \[ \frac{1}{2} \times 10 \times 6 = 30 \text{cm}^2 \]

(3) \[ \frac{1}{2} \times 5 \times 6 = 15 \text{cm}^2 \]

(4) \[ \frac{1}{2} \times 8 \times 6 = 24 \text{cm}^2 \]

(5) \[ \frac{1}{2} \times 4 \times 6 = 12 \text{cm}^2 \]

(6) \[ \frac{1}{2} \times 8 \times 10 = 40 \text{cm}^2 \]

(7) \[ \frac{1}{2} \times 6 \times 14 = 42 \text{cm}^2 \]

(8) \[ \frac{1}{2} \times 10 \times 5 = 25 \text{cm}^2 \]

2. 次の図形の三角形ABCの面積は84cm²あります。

三角形ABDの面積は何cm²あるでしょう。（20点）

(答) \[ \frac{1}{2} \times 12 \times 9 = 54 \text{cm}^2 \]
1. 次の図形の面積を求めましょう。（8問×10点）

(1) 8 cm
5 cm
7 cm

(2) 10 cm
6 cm
8 cm

(3) 8 cm
4 cm
10 cm

(4) 6 cm
5 cm
7 cm

(5) 9 cm
8 cm

(6) 8 cm
6 cm
3 cm

(7) 14 cm
8 cm
10 cm

(8) 3 cm
6 cm
8 cm

2. 次の三角形の高さも底辺も3倍にすると、面積は何c㎡になるでしょう。それはもとの三角形の面積の何倍でしょう。（20点）
1. 次のひし形や台形の面積を求めましょう。（8問×10点）

(1) ひし形

\[ A = \frac{1}{2} \times (10 + 6) \times 6 = 36 \text{ ㎡} \]

(2) 三角形

\[ A = \frac{1}{2} \times 5 \times 10 = 25 \text{ ㎡} \]

(3) ひし形

\[ A = \frac{1}{2} \times 42 \times 5 = 105 \text{ ㎡} \]

(4) 三角形

\[ A = \frac{1}{2} \times 7 \times 6 = 21 \text{ ㎡} \]

(5) 三角形

\[ A = \frac{1}{2} \times 3 \times 8 = 12 \text{ ㎡} \]

(6) ひし形

\[ A = \frac{1}{2} \times (8 + 5) \times 4 = 22 \text{ ㎡} \]

(7) 三角形

\[ A = \frac{1}{2} \times 3 \times 10 = 15 \text{ ㎡} \]

(8) 三角形

\[ A = \frac{1}{2} \times 6 \times 9 = 27 \text{ ㎡} \]

2. 次の台形ABCDの面積を求めましょう。（20点）

\[ A = \frac{1}{2} \times (10 + 9) \times 8 = 72 \text{ ㎡} \]
1 小数で表した割合を、百分率で表しましょう。（2問×10点）

(1) 0.25

答え( )％

(2) 1.4

答え( )％

2 百分率で表した割合を、小数で表しましょう。（2問×10点）

(1) 30％

答え( )

(2) 135％

答え( )

3 次の問題の答えを求めましょう。（4問×10点）

(1) 1200円の85％は何円ですか。（2）75人の120％は何人ですか。

答え( )円

答え( )人

(3) 28gは、35gの何％ですか。（4）7.5mは、6mの何％ですか。

答え( )％

答え( )％

4 中身の重さが15％増えて92gになったおかしがあります。中身が増える前は何gでしたか。数直線図をかいて求めましょう。（20点）

0

( )

0

( )

答え( )
1. 小数で表した割合を、百分率で表しましょう。（2問×10点）
   (1) 0.89
   答え（ ）%
   (2) 1.43
   答え（ ）%

2. 百分率で表した割合を、小数で表しましょう。（2問×10点）
   (1) 6%
   答え（ ）
   (2) 115%
   答え（ ）

3. 次の問題の答えを求めましょう。（4問×10点）
   (1) 48kgの90%は何kgですか。
       式
       答え（ ）
   (2) 970円の130%は何円ですか。
       式
       答え（ ）
   (3) 3.9mは、6.5mの何％ですか。
       式
       答え（ ）
   (4) 162人は、120人の何％ですか。
       式
       答え（ ）

4. 300個のたまごを運ぶ中でわれたものが、全体の個数の4％ありました。何個われたのでしょうか。数直線図をかいてもとめましょう。（20点）
   
   答え（ ）
1 小数で表した割合を、百分率で表しましょう。（2問×10点）

(1) 0.08  
(2) 1.05

答え (  )%  答え (  )%

2 百分率で表した割合を、小数で表しましょう。（2問×10点）

(1) 48%  
(2) 127%

答え (  )  答え (  )

3 次の問題の答えを求めましょう。（4問×10点）

(1) 250人の80%は何人ですか。  
(2) 780円の105%は何円ですか。

答え (  )  答え (  )

(3) 26cmは、40cmの何%ですか。  
(4) 2.3gは、2gの何%ですか。

答え (  )  答え (  )

4 2800円の洋服を25%引きのねだんで買いました。代金はいくらですか。数直線図をかいて求めましょう。（20点）

答え (  )
1. 次の問題を表や式を使って解きましょう。（2問×50点）

（1）月夜の晩に、鶴と亀が集まりました。頭の数を数えると、10個ありました。足の数を数えると28本ありました。
鶴は何羽、亀は何匹いましたか。

<table>
<thead>
<tr>
<th>鶴の数（羽）</th>
<th>10</th>
<th>9</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>亀の数（匹）</td>
<td>0</td>
<td>1</td>
</tr>
<tr>
<td>足の数（本）</td>
<td>20</td>
<td>22</td>
</tr>
</tbody>
</table>

答え

鶴（  ） 亀（  ）

（2）一周が1500mの湖があります。Aさん、Bさんは、それぞれ「反対方向へ進みます。1分間にAさんは70m、Bさんは80m進みます。何分後に二人は出会いますか。

<table>
<thead>
<tr>
<th>時間（分）</th>
<th>1</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>Aさんが進む距離（m）</td>
<td>70</td>
</tr>
<tr>
<td>Bさんが進む距離（m）</td>
<td>80</td>
</tr>
<tr>
<td>二人が進んだ距離（m）</td>
<td>150</td>
</tr>
</tbody>
</table>

答え

（  ）
1 円周を求めましょう。（8問×10点）
(1) 直径の長さが10cmの円
(2) 直径の長さが5cmの円
(3) 直径の長さが3mの円
(4) 半径の長さが5cmの円
(5) 半径の長さが10cmの円
(6) 半径の長さが6cmの円
(7) 半径の長さが3mの円
(8) 直径の長さが6cmの円

2 右の図で、色をぬった部分の円の周りは何cmですか。（20点）
1 円周を求めましょう。（6問×10点）

(1) 直径の長さが20cmの円  （2）直径の長さが10cmの円

(3) 半径の長さが6cmの円  （4）半径の長さが5mの円

(5) 半径の長さが4cmの円  （6）半径の長さが3mの円

2 直径や半径を求めましょう。（2問×10点）

(1) 円周が62.8cmの円の直径  （2）円周が31.4cmの円の半径

3 半径3cmの円を使って、正五角形と正六角形をかきましょう。
1. 次の問題を計算しましょう。（10点×8問）

(1) \( \frac{1}{3} \times 2 = \)  

(2) \( \frac{5}{9} \times 3 = \)  

(3) \( \frac{7}{12} \times 4 = \)  

(4) \( \frac{5}{24} \times 10 = \)  

(5) \( \frac{8}{21} \times 7 = \)  

(6) \( \frac{12}{5} \times 12 = \)  

(7) \( \frac{3}{25} \times 100 = \)  

(8) \( \frac{7}{5} \times 45 = \)  

2. 1 dL で \( \frac{5}{7} \) m\(^2\) の板をぬれるペンキがあります。このペンキ 6 L では、板を何 m\(^2\) ぬれますか。（式・答え10点）

式

答え（  ）
1. 次の問題を計算しましょう。（10点×8問）
   (1) $\frac{2}{3} \div 3 = $
   (2) $\frac{3}{7} \div 8 = $
   (3) $\frac{5}{9} \div 4 = $
   (4) $\frac{1}{4} \div 6 = $
   (5) $\frac{9}{10} \div 3 = $
   (6) $\frac{15}{16} \div 5 = $
   (7) $\frac{25}{12} \div 10 = $
   (8) $\frac{21}{100} \div 7 = $

2. 9/10 Lのむぎ茶を8人で等分します。1人分は何Lになるでしょうか。

   （2問×10点）
1. 次の立体の名前を答えましょう。（10点×8問）

ア
イ
ウ
エ
オ
カ
キ
ク

ア（）イ（）ウ（）
エ（）オ（）カ（）
キ（）ク（）

2. 直径6cm高さ5cmの円柱の展開図をかきましょう。（20点）
1 下の図の続きを書いて、見取図を完成させましょう。(2問×10点)
   （1）
   （2）

2 右の立体について調べましょう。（16問×5点）
（1）この立体の名前はなんですか。
   （答え）

（2）□に当てはまる言葉を書きましょう。
   上下に向かい合った2つの面を とといい、まわりの四角形の面を といいます。
   直方体や立方体は、 丸柱といいます。

（3）角柱の側面、辺、頂点の数を調べましょう。

<table>
<thead>
<tr>
<th></th>
<th>三角柱</th>
<th>四角柱</th>
<th>五角柱</th>
<th>六角柱</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>側面の数</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>頂点の数</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>辺の数</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>
下のグラフは、ある図書館の2003年から2011年までの本の貸出さつ数と来館者数（図書館に来た人の数）のグラフです。
ぼうグラフは、本の貸出さつ数を、折れ線グラフは来館者数を表しています。

(1) 来館者数が一番多い年は、何年ですか。

(2) 本の貸出さつ数が一番多い年は、何年ですか。

(3) 来館者数は増えたり、減ったりしているのに、本の貸出さつ数は変わらない期間があります。何年から何年までのことでしょうか。ア〜エから1つ選んで、その番号で答えましょう。

ア 2003年〜2005年まで。
イ 2005年〜2007年まで。
ウ 2007年〜2009年まで。
エ 2009年〜2011年まで。
2. 最近では、インターネットを利用して本を貸し出す割合が増えていきます。次の図書館の2008年から2011年までの貸出冊数の合計とインターネットを利用した割合を表しています。

（4）2010年と2011年を比べると、インターネットの貸出冊数は、増えているでしょうか。次のア～ウから選んで、その番号を書きましょう。

また、その番号を選んだ理由を、言葉や数、式を使って説明しましょう。

ア 増えている
イ 増えていない
ウ 変わらない

（説明）